

表 1 平成 23 年度に地盤沈下の測定が実施された地域

都道府県	地域	都道府県	地域
北海道	石狩平野	新潟県	新潟平野
青森県	八戸		柏崎
宮城県	気仙沼		南魚沼
	古川		高田平野
山形県	山形盆地	石川県	七尾
	米沢盆地		金沢平野
茨城県	関東平野	山梨県	甲府盆地
栃木県	関東平野	岐阜県	濃尾平野
群馬県	関東平野	愛知県	濃尾平野
埼玉県	関東平野		岡崎平野
千葉県	関東平野南部	三重県	濃尾平野
	九十九里平野	兵庫県	豊岡盆地
東京都	関東平野南部		大阪平野
神奈川県	関東平野南部	高知県	高知平野
	県央・湘南	福岡県	筑後・佐賀平野
		佐賀県	筑後・佐賀平野

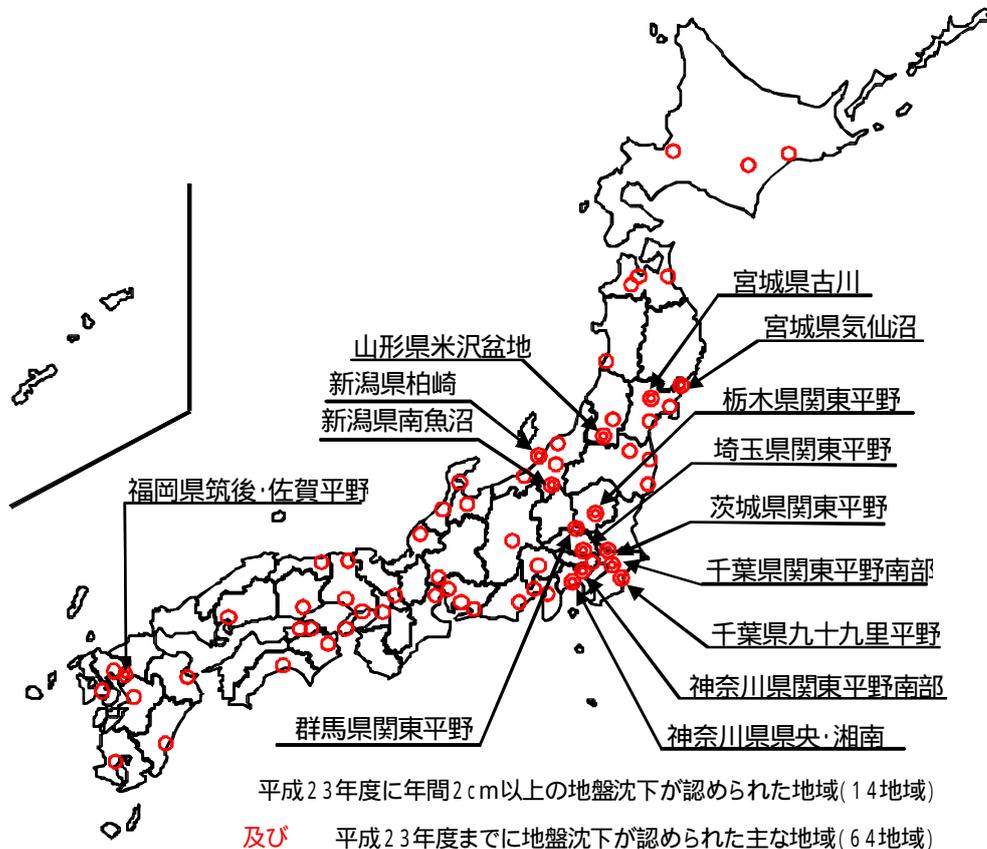


図 1 平成 23 年度全国の地盤沈下の状況

表 2 - 1 東北地方太平洋沖地震による影響があると考えられる地域における
年間 2 cm 以上沈下した地域の最大沈下量

(平成 23 年度)

沈下量 (cm)	地域名	市町村名
73.8	宮城県 気仙沼	気仙沼市川口町
30.9	千葉県 関東平野南部	市川市
15.2	茨城県 関東平野	つくば市北条
14.0	千葉県 九十九里平野	白子町
12.5	埼玉県 関東平野	加須市北平野
11.3	栃木県 関東平野	真岡市久下田
11.3	神奈川県 関東平野南部	川崎市川崎区
9.4	宮城県 古川	大崎市古川
8.3	山形県 米沢盆地	米沢市
5.2	群馬県 関東平野	邑楽郡板倉町朝日野
4.7	神奈川県 県央・湘南	厚木市酒井

(参考：平成 22 年度)

沈下量 (cm)	市町村名
0.2	気仙沼市川口町
2.2	習志野市藤崎
2.2	猿島郡五霞町
1.7	大網白里町
2.4	加須市新川通
2.5	下都賀郡野木町
1.9	川崎市多摩区生田
0.4	大崎市古川
1.5	米沢市金池
1.2	邑楽郡板倉町海老瀬
1.1	寒川町中瀬

(注) 沈下量は小数点以下第二位を四捨五入している。

気仙沼市川口町(宮城県気仙沼地域)の平成 23 年度の沈下量は、東北地方太平洋沖地震により前年度までの算出方法を変更している。

表 2 - 2 東北地方太平洋沖地震による影響がないと考えられる地域における
年間 2 cm 以上沈下した地域の最大沈下量

(平成 23 年度)

沈下量 (cm)	地域名	市町村名
2.7	福岡県 筑後・佐賀平野	柳川市

(参考：平成 22 年度)

沈下量 (cm)	市町村名
2.8	柳川市

(注) 沈下量は小数点以下第二位を四捨五入している。

近隣において公共工事が実施されたため、一時的に沈下量が大きくなったものと推測される。

表 2 - 3 東北地方太平洋沖地震による影響があるかないかわからない地域における
年間 2 cm 以上沈下した地域の最大沈下量

(平成 23 年度)

沈下量 (cm)	地域名	市町村名
2.2	新潟県 南魚沼	南魚沼市六日町
2.0	新潟県 柏崎	柏崎市新橋

(参考：平成 22 年度)

沈下量 (cm)	市町村名
1.6	南魚沼市六日町
-	

(注) 沈下量は小数点以下第二位を四捨五入している。

柏崎市新橋(新潟県柏崎地域)の平成 23 年度の沈下量は、平成 22 年度の水準測量を実施していないため、2 年分の沈下量から 1 年分の沈下量を推定したものである。

表3 東北地方太平洋沖地震による影響があると考えられる地域における
年間2 cm以上沈下した地域の面積

(平成23年度)

地域名	面積 (km ²)
千葉県 関東平野南部	2,137.9
埼玉県 関東平野	1,209.2
千葉県 九十九里平野	974.8
栃木県 関東平野	597.2
神奈川県 関東平野南部	302.9
茨城県 関東平野	302.8
群馬県 関東平野	224.0
神奈川県 県央・湘南	163.4
山形県 米沢盆地	7.3
合計	5,919.5

(参考：平成22年度)

地域名	面積 (km ²)
茨城県 関東平野	2.1
埼玉県 関東平野	1.8
栃木県 関東平野	1.6
合計	5.5

(注) 年間2 cm以上沈下した面積が1.0 km²以上の地域のみ掲載している

東北地方太平洋沖地震による影響がないと考えられる地域及び地震による影響があるかわからない地域で、2 cm以上沈下した地域は3地点あるが、面積はいずれも1.0 km²未満であるため掲載していない。

神奈川県県央・湘南地域では、平成23年度に調査を実施していない一部の地域の沈下面積が含まれていない。

宮城県気仙沼地域、宮城県古川地域は、沈下面積の算出は行っていないため掲載していない。

表4 全国の地盤沈下地域の数及び面積（年度別推移）

上段：地域数（単位：地域） 下段：面積（単位：km²）

	昭和53	昭和54	昭和55	昭和56	昭和57	昭和58	昭和59	昭和60	昭和61	昭和62	昭和63
年間2cm以上	28	25	23	25	22	22	31	19	18	12	17
沈下した地域	1,946	624	467	689	616	594	814	499	396	500	617
年間4cm以上	13	9	8	8	8	6	12	7	6	7	5
沈下した地域	404	176	100	60	45	45	161	40	7	22	63

	平成元	平成2	平成3	平成4	平成5	平成6	平成7	平成8	平成9	平成10	平成11
年間2cm以上	16	18	17	19	11	21	14	13	9	9	9
沈下した地域	285	360	467	525	276	902	21	258	244	250	6
年間4cm以上	4	5	4	6	1	6	2	4	-	-	-
沈下した地域	7	14	6	25	0	113	0	22	-	-	-

	平成12	平成13	平成14	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20	平成21	平成22
年間2cm以上	7	9	8	6	9	7	5	9	3	6	6
沈下した地域	6	28	461	3	176	4	17	72	1	24	6
年間4cm以上	-	-	-	1	2	-	1	-	2	1	-
沈下した地域	-	-	-	0	0	-	1	-	0	0	-

	平成23
年間2cm以上	14
沈下した地域	5,920
年間4cm以上	11
沈下した地域	4,061

（注） -：当該沈下量に該当する地域、面積に該当する数値がないことを示している。
 0：0.5 km²未満であることを示す。面積は四捨五入の上、1 km²単位で表示している。
 面積を測定していない地域がある。複数年分の沈下量から年平均を求めた数値も含んでいる。

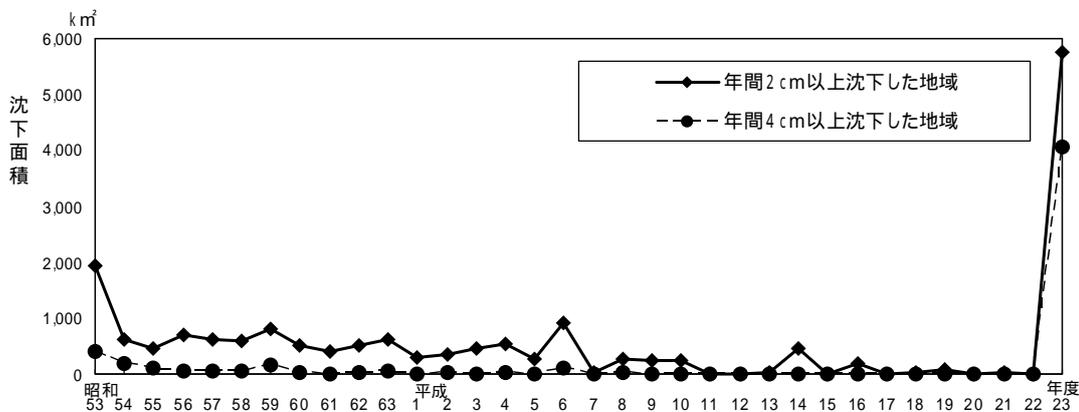


図2 全国の地盤沈下地域の面積（年度別推移）

表5 年間2cm以上沈下した地域の最大沈下量の推移（平成19～23年度）

平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
3.7 兵庫県 大阪平野 (尼崎市)	4.7 福岡県 筑後・佐賀平野 (みやま市)	4.2 兵庫県 大阪平野 (尼崎市)	2.8 福岡県 筑後・佐賀平野 (柳川市)	73.8 宮城県 気仙沼 (気仙沼市)
3.0 佐賀県 筑後・佐賀平野 (佐賀市)	4.4 北海道 石狩平野 (札幌市)	2.6 新潟県 新潟平野 (新潟市)	2.5 栃木県 関東平野 (下都賀郡野木町)	30.9 千葉県 関東平野南部 (市川市)
3.0 山形県 米沢盆地 (米沢市)	2.0 千葉県 九十九里平野 (東金市)	2.4 千葉県 関東平野南部 (八街市)	2.4 埼玉県 関東平野 (加須市)	15.2 茨城県 関東平野 (つくば市)
3.0 北海道 石狩平野 (札幌市)		2.3 千葉県 九十九里平野 (東金市)	2.2 茨城県 関東平野 (猿島郡五霞町)	14.0 千葉県 九十九里平野 (白子町)
2.9 茨城県 関東平野 (坂東市)		2.2 新潟県 柏崎 (柏崎市)	2.2 千葉県 関東平野南部 (習志野市)	12.5 埼玉県 関東平野 (加須市)
2.8 千葉県 九十九里平野 (東金市)		2.1 福岡県 筑後・佐賀平野 (柳川市)	2.0 北海道 石狩平野 (札幌市)	11.3 栃木県 関東平野 (真岡市)
2.7 埼玉県 関東平野 (大利根町)				11.3 神奈川県 関東平野南部 (川崎市)
2.5 千葉県 関東平野 (八街市)				9.4 宮城県 古川 (大崎市)
2.5 神奈川県 関東平野 (横浜市)				8.3 山形県 米沢盆地 (米沢市)
				5.2 群馬県 関東平野 (板倉町)
				4.7 神奈川県 県央・湘南 (厚木市)

東北地方太平洋沖地震による影響があると考えられる地域



東北地方太平洋沖地震による影響がないと考えられる地域

東北地方太平洋沖地震による影響があるかわからない地域

2.7 福岡県 筑後・佐賀平野 (柳川市)

2.2 新潟県 南魚沼 (南魚沼)
2.0 新潟県 柏崎 (柏崎市)

(注) 上段は地域名、下段は該当地点の所在市町村名

欄内左側の数字は各地域内の最大沈下量（単位：cm）の小数点以下第二位を四捨五入して表示

下線付きの数字は、隔年測量のため、複数年分の沈下量から1年間分の沈下量を算出した数値

兵庫県大阪平野及び福岡県筑後・佐賀平野の沈下については、近隣において公共工事が実施されたため、一時的に沈下量が大きくなったものと推測される。

宮城県気仙沼地域の沈下量は、東北地方太平洋沖地震により前年度までの算出方法を変更している。